

2022 全国鳴砂サミット in いわき

全国に約30か所確認されている鳴き砂（鳴砂）。東日本大震災・津波で、海岸線も大きな被害を受け、いわきの鳴き砂も大きな影響がありました。あれから10年が経過し、海岸線の復旧・復興も進み、いわきの鳴き砂も「キュッキュッ」と素晴らしい鳴き音を響かせています。全国の鳴砂を有する行政や団体で組織する『全国鳴砂ネットワーク』が、このかけがえのない自然遺産である鳴き砂（鳴砂）を守り伝えようと、いわき市でサミットを開催します。

2022

日時：11月13日（日）

9:00～12:00

会場：いわきワシントンホテル椿山荘

福島県いわき市平一丁目1番

基調講演

「津波と鳴き砂」

講師 東北大学特任教授・(株)STORY代表
原 口 強 氏

〈プロフィール〉

1956年鹿児島県生まれ。工学博士。専門は、地質工学、第四紀地質学、活断層研究。日本ナショナルトラスト「観光資源としての鳴砂の浜の総合調査」への参画を契機に、鳴砂の浜の科学的メカニズムの調査研究に従事。その成果が琴引浜（京丹後市）の国天然記念物及び名勝指定、十八鳴浜・九九鳴き浜（気仙沼市）の国天然記念物指定につながった。

活動報告

- ①「砂が持つ教育・文化・社会的資源」
同志社女子大学現代社会学部教授
NPO法人ふくしまSAND-STORY理事長 笠間浩幸氏
- ②「あれから10年、いわき鳴き砂16海岸調査」
NPO法人いわき鳴き砂を守る会理事長 桶田隆司氏
- ③「いわきの鳴き砂はどうなった？」
福島工業高等専門学校 ミニ研究チーム

企画展示

- ① 全国の鳴き砂（鳴砂）展
- ② 海のゴミパネル展

主催：全国鳴砂ネットワーク 共催：NPO法人いわき鳴き砂を守る会

後援(予定)：福島県いわき地方振興局、いわき市、いわき市教育委員会、いわき観光まちづくりビューロー
福島民報社、福島民友